



40年の実績と経験を糧に
学ぶ喜び、知る楽しさを
ますます充実させていきます。

理事長・学長 久保 千春 (中村学園大学学長
前 九州大学総長)

九州市民大学の特徴

非営利性

九州市民大学は、営利を目的とせず、生涯学習の場として市民文化の向上と地域社会における豊かな文化の創造に寄与したいと願っています。

中立性

九州市民大学は、特定の政治・宗教活動を一切行いません。また、講師陣も一方に偏ることがないように細心の注意を払っています。

市民中心主義

九州市民大学の受講生は、市民個人が自己負担で自主的に入学し、性別、年齢、学歴にとらわれずに楽しく学びながら一般教養・知識を高めることを目的としています。

自主運営

九州市民大学を運営するための財源は、受講生からの受講料収入によっており、行政や特定の業界・企業などには依存していません。また、各種事業は役員・運営委員の自発的・自主的の参画によるボランティアによって運営されています。



● 年10回以上出席の方で、ご希望の方には九州市民大学の修了証書をお渡しします。本年度講演会の記録として、講師の先生方からいただいた色紙を刷り込んでいます。

九州市民大学 100 かげさまで40周年

九州市民大学
KYUSHU CITIZENS' COLLEGE
2026年

受講生募集



1/16(金) 日本舞踊家・女優
尾上 紫



2/17(火) エジプト考古学者
河江 肖剰



3/18(水) 人形浄瑠璃文楽座
人形遣い
桐竹 勘十郎



4/16(木) 作家
水村 美苗



5/16(土) 国際日本文化
研究センター教授
磯田 道史



6/16(火) 東京大学大学院
特任教授
鈴木 宣弘



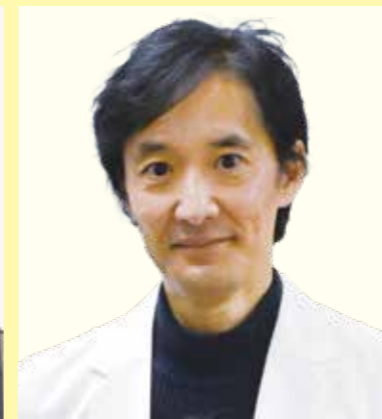
7/11(土) ジャーナリスト
津山 恵子



8/28(金) 生物学者・作家
福岡 伸一



9/19(土) 死生学研究者
小谷 みどり



10/17(土) 猛禽類医学研究所
獣医師
齊藤 慶輔



11/17(火) ジャーナリスト
浜田 敬子



12/8(火) ブリヂストン
吹奏楽団久留米

募集要項

募集人数 / 昼の部: 1,800人 夜の部: 1,800人 (定員になり次第、締め切らせていただきます。)

会期 / 2026年1月~12月 毎月1回

時間 / 昼の部 午後2時30分~午後4時 夜の部 午後6時~午後7時30分

会場 / アクロス福岡・福岡シンフォニーホール (福岡市中央区天神1丁目1-1)

年間受講料 / 《昼の部》個人 1人 25,000円 夫婦・家族 1人 23,000円 (同居家族に限る)

《夜の部》個人 1人 23,000円 夫婦・家族 1人 21,000円 (同居家族に限る)

ご注意 / 昼の部 受講生は、夜の部 講座にご自由に振替受講ができます。

夜の部 受講生は、昼の部 講座への振替受講は、座席に余裕がないためできません。

お申込み方法

ホームページでのお申込み
<http://www.kyucc.com/boshu/>



お電話でのお申込み (平日10:00~15:00)
092-714-0066

FAXでのお申込み
092-714-6045

新入会員紹介の方へお礼をいたします

新入会員を紹介していただいた今年度の受講生には、
1名につき2,000円の謝礼を後日差し上げます。
(入会期限は2026年3月まで)
※家族割引との併用はありません。

[後援] 福岡県

お問い合わせ 一般社団法人 九州市民大学 事務局 TEL 092-714-0066

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1-1 アクロス福岡 西館10階 FAX 092-714-6045 九州市民大学 検索



知るは喜び 学ぶは楽し

1/16(金)

日本舞踊家・女優
尾上 紫



踊る 祈る 繋ぐ

古より禊の場、寿ぎの場で人々は神仏に踊りを捧げてきた。中世、出雲のお国の登場により踊りは華やかに変容し、舞台上に座敷に、娯楽教養にと大衆に浸透する。近代歌舞伎の名優・六代目尾上菊五郎が理想の舞踊を目指して創流した日本舞踊・尾上流を継承する家に生をうけた尾上紫が舞踊一途の人生を語り、清雅な舞を披露する。日本舞踊の奥深い世界を知る貴重な機会である。

©加藤 孝

2/17(火)

エジプト考古学者
河江 肖剰



ピラミッドを築いた者たちと
いま解き明かすものたち

ピラミッドにひかれ19歳で単身カイロへ。遺跡ガイドで生計を立て、26歳で現地の大学に入学。卒業後国際調査チームで発掘調査に従事。2009年、名古屋大学大学院で博士号取得。現在は、同大教授。今取り組んでいる研究は、ピラミッドをドローンで3D計測し、その構造と建造方法を解明するというもの。TBS「世界ふしぎ発見」にたびたび出演。古代エジプトを紹介するYouTubeは、多くのファンをもつ。

3/18(水)

人形浄瑠璃文楽座 人形遣い
桐竹 勘十郎



文楽への招待

人形の繊細な動きにより心の機微を表現して観るものをくぎ付けにする桐竹勘十郎の技。人形浄瑠璃は太夫の語りと三味線が織りなす浄瑠璃語りに合わせて人形を操る総合芸術。浄瑠璃の名作は歌舞伎でも取り上げられるほどの人気。日本芸術院会員で2021年に重要無形文化財保持者(人間国宝)となった桐竹勘十郎さんが人形遣いの基本的な操作に加えて三味線・太夫と共に名場面の一部を実演もまじえて紹介。アンコール出演である。

4/16(木)

作家
水村 美苗



不意に開いた過去への扉:父母の手紙

少女期をアメリカで過ごシエール大学でフランス文学を専攻した水村美苗は母国の文化に渴望し日本文学に傾倒する。やがてプリンストン大学で近代日本文学を教える傍ら小説を書き始め、帰国後、漱石の未完の名作「明暗」の続きを漱石の文体そのままに『續明暗』として著し、文学界を驚愕させた。逝きし日本の面影をしよう国際人であり、日本語の劣化を憂う貴重な知性である。

©堀口 豊太

5/16(土)

国際日本文化研究センター教授
磯田 道史



楽しい歴史学をめざして

2017年に登壇、アンコール出演である。圧倒的な人気で日本の歴史ファンを増殖させている。研究の幅は広いが、忍者の学術研究でも第一人者。NHK「英雄たちの選択」でも、子孫の家を訪ね古文書を発掘、これまで知られていなかった忍者の実像に迫った。新しい切り口で歴史を紐解く多彩ぶりは、他の追随を許さない。近年は天災や感染症に関する歴史研究にも力を入れている。歴史から学ぶべきことは何なのか?常に視点はそこにある。

6/16(火)

東京大学大学院特任教授
鈴木 宣弘



食は命～農は国の本なり

日本の食料自給率は38%。アメリカ104%、フランス121%など諸外国と比べて低い。さらに肥料・飼料・種・ヒナのほとんどを輸入に頼る現状を加算したら、自給率は10%未満。気候変動、自然災害、戦争や紛争などで、もし輸入が途絶えたら・・・まさかのコメ騒動まで起こり、食の安全保障に不安が増す。危機を防ぐにはどうしたらよいのか、『世界で最初に飢えるのは日本』の著者の答えは?

7/11(土)

ジャーナリスト
津山 恵子



どこへ行く!?トランプ
—在NY23年のジャーナリストが解き明かす
トランプ大統領は、第1次政権(2017~2021年)で、数多くの虚偽または誤解を招く発言を行った。第2次政権下では、公務員や軍隊から政府に批判的な人々を排除し、憲法上のチェック・アンド・バランスを無視、メディアに対する言論弾圧まで始めるなどエスカレートしている。前代未聞の混乱の中を私たちはどう生きていくのか!? 在NY(ニューヨーク)23年のジャーナリストが解き明かす。

8/28(金)

生物学者・作家
福岡 伸一



動的平衡

青山学院大学教授、米ロックフェラー大客員教授。大阪・関西万博で「いのち動的平衡館」をプロデュース。動的平衡とは、分解と合成を繰り返しながらエントロピー(乱雑さ)に抗して絶えず流れゆく生命の本質を表す、福岡さんによる生命論のキーワードだ。前回2020年の講演はオンラインでの登場。近著に『生命と時間のあいだ』、『動的平衡は利他に通じる』。

©菊田 香太郎

9/19(土)

死生学研究者
小谷 みどり



後悔しないひとり終活の備え方

シニア生活文化研究所代表理事。42歳で夫を突然死で亡くし、「亡くなった配偶者の分も人生を楽しむ」をモットーに「没イチ会」を結成。「自分の経験や時間を誰かのために使いたい」と50歳を目前にシンクタンクを辞め、フリーの死生学者として活動している。30年にわたる研究をまとめた近著「ひとり死時代の死生観」も話題。

10/17(土)

猛禽類医学研究所獣医師
齊藤 慶輔



絶滅の危機に瀕した
野生猛禽類との共生を目指して

1994年から、環境省釧路湿原野生生物保護センター(釧路市)で野生動物専門の獣医師として活動を開始。2005年に同センターを拠点に猛禽類医学研究所を設立し、代表に。オオワシなど傷ついた希少猛禽類の治療と野生復帰に加え、その生息環境の改善に努める。著書やテレビ出演などで野生動物と人間を取り巻く問題点と、共生への道をわかりやすく解説している。

11/17(火)

ジャーナリスト
浜田 敬子



ジェンダー後進国に生きる私たち
～地域から何ができるか

朝日新聞社に入社して、1999年にAERA編集部、2014年に編集長に。2017年退社して、世界12か国で展開する経済オンラインメディア「Business Insider」日本版を立ち上げる。現在はフリーランスのジャーナリスト、テレビのニュース番組でも活躍中。2023年からはプロバスケットボールBリーグの理事も務める。著書『働く女子と罪悪感』『男性中心企業の終焉』、『いいね!ポタンを押す前に』(共著)など。

12/8(火)

ブリヂストン吹奏楽団久留米



感動の方程式～タイヤ職人×吹奏楽=!?

2024年に登場して大反響。アンコール公演であり、新しい顔を見せてくれるに違いない。1955年にブリヂストン創業者の石橋正二郎により創設、それ以来音楽で社会に貢献、久留米の町になくてはならない存在。団員は全員タイヤ工場働きながら、勤務前後に練習時間を作っている。現在61名が在籍し、全日本吹奏楽コンクールではこれまでに38回の金賞を受賞。1年をしめくくる演奏会を期待したい。

九州市民大学・その他の活動 月1回の講演会の他にも、野外での活動や特別講座など、様々なイベントを企画しております。

野外研修 自然とふれあい、文化を愉しむ。

受講生同士の親睦の場として、日帰りや宿泊の野外研修を企画しています。文化と自然に親しみながら、和気あいあいとした雰囲気のなかで交流が深まっています。

特別講座 より深く、より楽しく。知れば知るほど、もっと知りたくなる。

令和8年度より「集中講義」と「特別講座」が統合されます。定例の講演会とは異なり、地域の歴史・文化を主軸にテーマを設定し、九州市民大学の視点で探求していきます。